

高知新聞

ユニバーサルデザイン科

地域の絆で防災、防犯

津野町 児童と高校生交流

須崎署が教室

【須崎】須崎署は27日、地域の子どもが防災や防犯について理解を深める「地域の絆教室」を、高岡郡津野町姫野々の町立図書館「かわうそ館」で開いた。児童約40人が高校生や警察官らとにぎやかに交流した。

「地域の大人とつながり、規範意識を高め



高校生による紙芝居上演に見入る子どもたち（津野町姫野々）

てもらおう」と昨年か高、須崎工高、明徳義塾高の生徒11人が運営

に協力した。

グラウンドでは耐熱ビニール袋を使った炊飯に挑戦し、昼食にカレーを味わった。白バイや警察車両の体験乗車もあり、子どもたちの歓声が上がった。

屋内では、災害時の行動に関するクイズや防犯などをテーマにした紙芝居もあり、子どもたちは楽しみながら学びを深めていた。

（山本 仁）

津野町で絆教室開催！

須工生 紙芝居で地域児童に読み聞かせ

